

# 目次

■はじめに	3
■本書の特徴と活用について	4
■執筆者一覧	5

## 理論編

第1章	都市と交通	10
第2章	土地利用と交通	21
第3章	交通と環境	31
第4章	交通工学	41
第5章	ITS	51
第6章	自動車における安全像	64
第7章	安全性向上のための諸技術	74
第8章	交通心理学	84
第9章	交通安全と医学	95
第10章	交通安全の法と政策	108
第11章	持続的成長：経済学の視点	126
おわりに	—レジリエントな交通社会	137

## 実践編

- 人口減少時代における土地利用フレームワークと交通システム …………… 144
- 超高齢都市に要求される「移動の質」 …………… 148
- 駐車場からのまちづくりー都心部駐車場の密度の観点から …………… 152
- 歩行者の道路横断実態を重視した実用的な最適信号制御 …………… 156
- 二段階横断方式によるサイクル長の大幅短縮 …………… 160
- 安全でエコなラウンドアバウトの実用展開・社会実装・普及促進に関する研究 …………… 164
- 東南アジアにおけるオートバイの都市交通手段としての役割と限界に関する研究 …………… 168
- 市民参加型交通安全対策・評価システムの実用化 …………… 172
- 中心・周辺視野の脳部位の同定と交通安全への適用 …………… 176
- ドライバーの感情特性と運転行動への影響 …………… 180
- 子どもから高齢者までの自転車利用者の心理行動特性を踏まえた安全対策の研究 …………… 184
- プレホスピタルにおける救急車患者搬送の諸問題とその解決法 …………… 188
- 睡眠障害スクリーニングの普及推進 …………… 192
- 視覚障害者誘導用ブロック(点字ブロック)の設置ガイドラインの作成 …………… 196
- 知的障害者のモビリティ確保のための都市公共交通の課題 …………… 200
- 地域社会が保障すべき生活交通のサービス水準に関する研究 …………… 204
- 交通安全と交通取締りに関する研究 …………… 208
- 危険運転致死傷罪の学際的研究 …………… 212
- 地元組織と行政との協働による交通まちづくりの円滑な推進 …………… 216
- 震災危機管理と安全・安心な交通社会の実現 …………… 220
- キーワード一覧 …………… 224